

令和7年1月15日

各市民センター館長 様

危機管理室防災企画担当課長 大山 一成

令和6年度市民センターの備蓄物資の更新及び在庫調査について（依頼）

日頃から本市の防災行政にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

大規模災害に備えるため、平成25年度から非常用飲料水及び食料等の備蓄物資を市民センター（サブセンターを含む）に配置し、毎年度更新しています。

ついては、備蓄物資の更新にあわせ、下記のとおり「備蓄物資の配置」と「備蓄物資の在庫調査」を行いますので、立合いのご協力をお願いします。

記

1 令和6年度購入分の物資配置

（1）物資及び数量

①各区の全市民センター（サブセンターを含む）

- ・飲料水（24本/箱）：2箱
- ・食料（パン、25本/箱）：2箱
- ・折りたたみ防災ベッド：1台

②門司区、小倉北区の各市民センター（サブセンターを含む）

- ・トイレ衛生袋（100セット/箱）：2箱

（2）配置時期

令和7年1月16日（木）～令和7年3月7日（金）のうち1日

各施設の来訪前に、業者から市民センター宛てに電話連絡があります。（作業時間は約1時間）

2 物資の在庫調査項目

- （1）大規模災害時に備えた物流トラック進入経路及び駐車位置の調査（立会い不要）
- （2）棚卸
- （3）倉庫内の整理及び写真撮影
- （4）賞味期限が1年を切った商品の回収（市民センターが有効活用しないもの）

3 実施業者

ヤマト運輸株式会社（社員2名）

4 消費・有効活用・・・別紙1

賞味期限が1年を切った飲料水及び食料（パン）は、防災訓練やイベント等において、備蓄用の飲料水・食料であることを地域住民に伝えたいので配布してください。

消費・有効活用の予定がない場合は、業者来訪時に回収を依頼してください。

ただし、賞味期限が1年を切っており、回収を依頼しなかった物資については、各施設の責任において消費・有効活用をお願いします。

また、賞味期限が切れたものを地域住民へ配布しないようご注意ください。

5 問い合わせ先

危機管理室危機管理課 担当：重松、東（TEL 582-2110）

「備蓄物資の更新」、「在庫調査の対象」及び「賞味期限の記載箇所」について(参考)

注1：商品を梱包している段ボールに本市の備蓄品であること、賞味期限等が記載されていますので、そちらが「備蓄物資の更新」及び「在庫調査」の対象となります。

注2：同じ商品(パンの種類が一緒など)でも、梱包が違ったり、賞味期限の記載箇所などが異なる場合があります。

[梱包及び賞味期限記載箇所(例示)]



注3：賞味期限が、1年を切っているものは、消費・有効活用又は業者に回収を依頼してください。